



**世界の街中のラストワンマイルモビリティを、
業種や企業の枠を超えて最適化するインフラ企業**



日本郵便×サムライインキュベート
POST LOGITECH INNOVATION PROGRAM
最優秀賞



ICCサミット2018 in KYOTO
スタートアップカタパルト
優勝



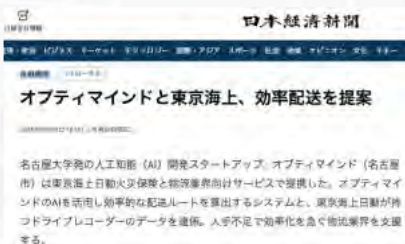
EOY アントレプレナーオブ・ザ・イヤー2018
スタートアップ部門
東海・北陸ブロック代表選出



2018 CNBベンチャー大賞
名古屋商工会議所会頭賞



月刊 事業構想 特集



日本経済新聞
東京海上日動との提携




学生ベンチャー企業
オプティマインド



ベテラン課本課長 5分

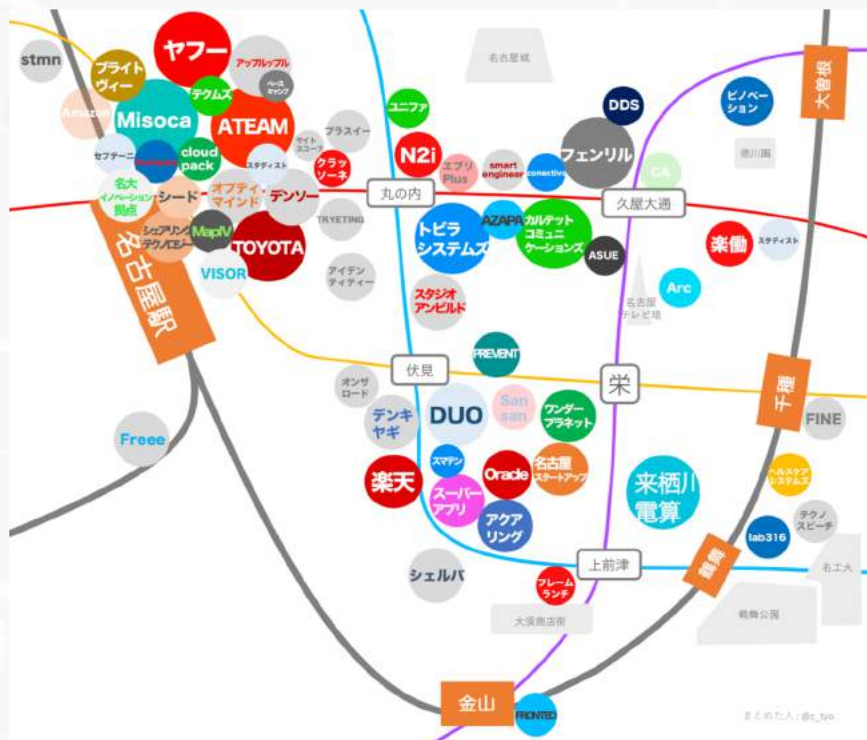
AIソフト使用
初心者伊藤さん 4分

CBC イッパウ
10分特集

An aerial, top-down view of a busy city street intersection. The image shows multiple lanes of traffic, buildings, and cars. The overall tone is dark and somewhat desaturated, with a grid-like pattern overlaid on the image, suggesting a digital or data-driven theme.

世界のラストワンマイルを最適化する

- 自己紹介
- 会社概要
- 創業から今まで
- 事業紹介
- 名古屋のスタートアップ動向
- 武田先生から



【引用元】 [CycleTechLog \(サイクルテックログ\)](#)

【所感】

- ・スタートアップが急激に増えてきた
- ・特に大学発ベンチャー
- ・BtoBが多いイメージ
- ・名古屋らしい堅実なビジネスが多い

【メリット】

- ・地場の優良企業との距離が近い
- ・ネットワークが狭く、ある程度成果を上げていれば必要な人には会える
- ・研究のしやすい落ち着いた土地柄
- ・東京と大阪が共に商圏に入る

【デメリット】

- ・情報格差によるガラパゴス的雰囲気 (スピード感が違うのを肌で感じられない)
- ・人材確保

支援して頂いて助かったこと

【場所】

創業時に研究室を使うことを教授が容認
2017年～ 名古屋大学オープンイノベーション拠点



【人材】

教授が技術顧問として参画
博士課程リーディングプログラムの教授陣からの助言
産学連携本部からの外部企業の紹介
客員教授らによるファイナンス・メンタリング
(現:弊社取締役と監査役)



【資金】

ティアフォーによる資金調達

【称号】

名大発ベンチャー称号制度による信頼感



苦勞したこと&求めること

【事業】

- ・ 研究成果をビジネスレベルに持っていくために必要な知識
- 提案書/予算/社内稟議/見積書etc.
- 実ビジネスとしてドライブ出来るビジデブ人材
- 交渉力の欠落

【組織】

- ・ 学生らしい働き方や責任感からの脱却
- ・ 学生あがりと中途が混在する中での社内文化づくり

【情報】

- ・ 政府からの補助金制度やプロジェクト情報の欠乏
(ex. NedoやSIPの『スマート物流サービス』科学技術政策)
- ・ 大学や地方自治体からの予算獲得知識の無さ

【人材】

他大学を含めた大学発ベンチャーネットワーク
(ex. 画像解析を新規開発したい！という場合にどの大学のどの教授が強いのか)

- 自己紹介
- 会社概要
- 創業から今まで
- 事業紹介
- 名古屋のスタートアップ動向
- 武田先生から

START up X

「不毛の地」名古屋 起業の輪

養成塾から自動運転・最適配送

名古屋のスタートアップ・エコシステムが活気づいている。名古屋大学が今年に設置している名古屋大学創業塾が、今年度もスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。

名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。

名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。

名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。

名古屋大学が今年に設置している名古屋大学創業塾が、今年度もスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。名古屋大学は、創業塾を通じてスタートアップ・エコシステムを育てることに力を入れている。

名大が点火、調達額急増

名古屋大学の創業塾が今年に設置されている

 創業塾を立ち上げた 大塚 真樹 名古屋大学 工学部 教授 創業塾の立ち上げ、指導	 名古屋大学 創業塾 松本 拓 名古屋大学 創業塾 塾長 創業塾の運営	 創業塾を卒業しての活動 高井 拓也 創業塾 卒業生 起業活動
---	--	---

創業塾の強み

- 名古屋大学 創業塾
- 名古屋大学 創業塾
- 名古屋大学 創業塾



創業塾の強み

- 創業塾の強み
- 創業塾の強み

スタートアップの成長調達額は、過去数年で急増している。

スタートアップの成長調達額は、過去数年で急増している。

NIKKEI BUSINESS DAILY

日経産業新聞

11月28日 水曜日

創業塾の強み

創業塾の強み

創業塾の強み

- 異なる文化 認める職場に
- ドローン搭載、道脇から指示

INDEX

「空飛ぶホテル」来年5月に



空飛ぶホテルのイメージ

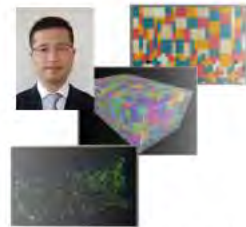
人材



インフ
エンサー

Student
Startup

知



最適化技術

名大発AI開発 オプティマインドが資金調達

2018/07/18 18:10

名大発 AI開発 オプティマインドが資金調達

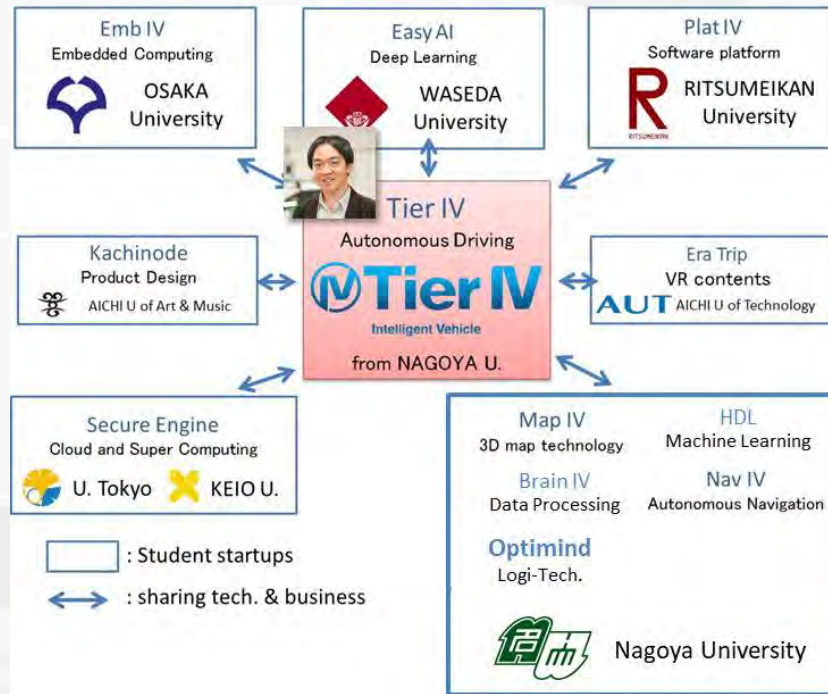
名古屋大学発スタートアップで、物流関係の人工知能(AI)を開発するオプティマインド(名古屋市長下藤社長)は、自動車系スタートアップのティアフォー(名古屋市長)と寺田自動車引受先とする第三者割当増資を実施した。調達金額は非公開。数億円規模とみられる。

オプティマインドのAIで分析した配送計画情報をティアフォーに活用してもらったり、寺田自動車持つ商品管理や在庫データなどを活用したりして事業連携を図る。オプティマインドは現在、愛知県や東京都、千葉県の影響局と連携して最適な配送経路などを分析する実証実験に取り組んでいる。7月には、配送ルート最適化クラウドサービス「Loggia(ルージア)」を始める計画だ。

資金



自動運転分野でのBest Practice

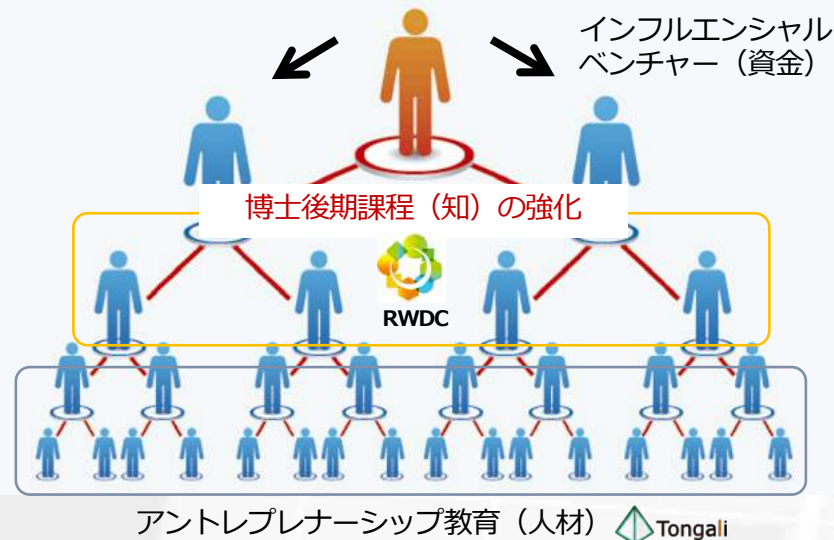


- 教員ベンチャーが学生ベンチャーを組織化し、重要技術に組み上げる
- 個々の学生が持つ技術のポテンシャルが、学生自身にも投資家にも明確に



Innovation Pyramiding @nagoya

インフルエンサーの連鎖始まる！



- 難しかった「人材・知・資金の循環」が名古屋で回りだした
- お家芸のモビリティ技術を中心に、ものづくりの「知・人材・資金」が集積された東海地区が日本のイノベーションを切り開く
- 名古屋大学は骨太技術を価値化する教育・研究で循環を回す
 - 産学連携研究の実績（JST/COI 事業、JST/OPERA 事業・OI事業）
 - 東海アントレプレナー教育（Tongali：edge-next事業）
 - 博士後期課程の強化と活性化（博士課程教育推進機構、学術産学連携推進本部）
 - 実践的な外部人材の活用（OI推進室、情報学研究所・価値創造研究センター（キャピタリスト））